

会員各位

2016年9月
日本化粧品技術者会東京支部

第273回「学術講演会」のご案内

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今回は下記の日程にて、2題のテーマで「学術講演会」を開催いたします。

1題目は、『女心の最新事情～本当に「女心と秋の空」なのか？～』というテーマで、株式会社ヴィーナスプロジェクト代表取締役社長 中村浩子先生にお話しいただきます。

2題目は、『明治・大正・昭和 各時代の女性像の変遷とスキンケア化粧品の変遷』というテーマで、ポーラ文化研究所シニア研究員 鈴森正幸先生にご講演いただきます。

尚、鈴森講師には、次回メークアップ化粧品の変遷をお話しいただく予定しております。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。(学術部会A)

記

1. 日 時 : 2016年11月1日(火) 13:30～16:30 (13:00～ 受付開始)

2. 場 所 : 学士会館(神田) 2F-202号室 (地下鉄神保町下車; 参加申込書略図参照)
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL; 03-3292-5936

3. 講演

【講演-1】 13:30～14:55

女心の最新事情～本当に「女心と秋の空」なのか？～

株式会社ヴィーナスプロジェクト 代表取締役社長 中村 浩子 氏

[要旨]

- | | | |
|--------------------------|---------------|--------------|
| ●「見られている私」とのギャップをカミングアウト | ●心が消費する | |
| ●手の届く贅沢に揺れる女心 | ●「次の一手」を打つために | ●癒しを提供するサービス |
| ●無償の愛がビジネスをつなぐ | ●揺れる女心に注目するなら | ●ネコ的生き方に憧れて |

(週間粧業連載「女心攻略データベース」より)

アベノミクスが成果を上げていると言っても、個人消費は伸びていません。消費は「感情」がきっかけになります。つまり、女性の消費をうながすなら、「女心」をつかまなければなりません。20代の頃から、4半世紀以上にわたって女性誌制作の現場にかかりわり、実際に約10000人の読者モデルを取材し続けてきたからこそ得ることが出来た「女心」を感じ取るチカラ。本講演では、データに頼らない「女心の実際」を明らかにしていきたいと思います。

[講師略歴]

1983年 聖心女子大学在学中より(株)光文社「JJ」誌にて、ファッション、ライフスタイルページを担当。女子大生ブーム、「茶髪」などヒット企画を生み出す。

1992年 VENUS PROJECT 立ち上げ。現役女子大生、OLのモニタリングによる女性マーケティング業務をスタート。

1995年 (株)光文社「VERY」誌創刊スタッフ。二子玉川の山の手カジュアルや「シロガネーゼ」など、30代主婦ファッションスタイルを発信。

2002年 (株)光文社「STORY」誌創刊に携わる。40代女性のライフスタイルファッションを担当。

2004年 VENUS PROJECT を株式会社に組織化。代表取締役社長就任。

2006年 (株)セブン&アイ・ホールディングス、セブン&アイ出版スーパーバイザー。

2010年 女性マーケットに特化した企業コンサルティング業務開始。

2015年 (株)トヨタ自動車にて「車とファッション」のコラボ冊子の製作。

2016年 (株)IPSA を初めとして、ユーザー・マーケティング調査。
女性ファッション、ビューティイベントなどへの出演、女性マーケットがテーマの講演は多数。企業における商品開発、インターネット、紙媒体などメディアの開発、ブランド・プロデュース、など、仕事の内容は多岐にわたる。

【講演-2】 15:05～16:30

明治・大正・昭和 各時代の女性像の変遷とスキンケア化粧品の変遷

ポーラ文化研究所シニア研究員 鈴森 正幸 氏

[要旨]

時代状況や風俗をあらわす女性像の変遷とともに化粧品の変遷を解説します。

[講師略歴]

1975年 ポーラ化粧品入社
宣伝部長を経て
2005年～2015年 ポーラ文化研究所所長
現在 ポーラ文化研究所シニア研究員

第273回 学術講演会(開催日:平成28年11月1日)参加申込書

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行
(FAX:03-6431-9126)

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、正会員の代理、準会員、シニア会員、相談役・顧問
	代理参加の方は、正会員の方のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

◇ 申込方法

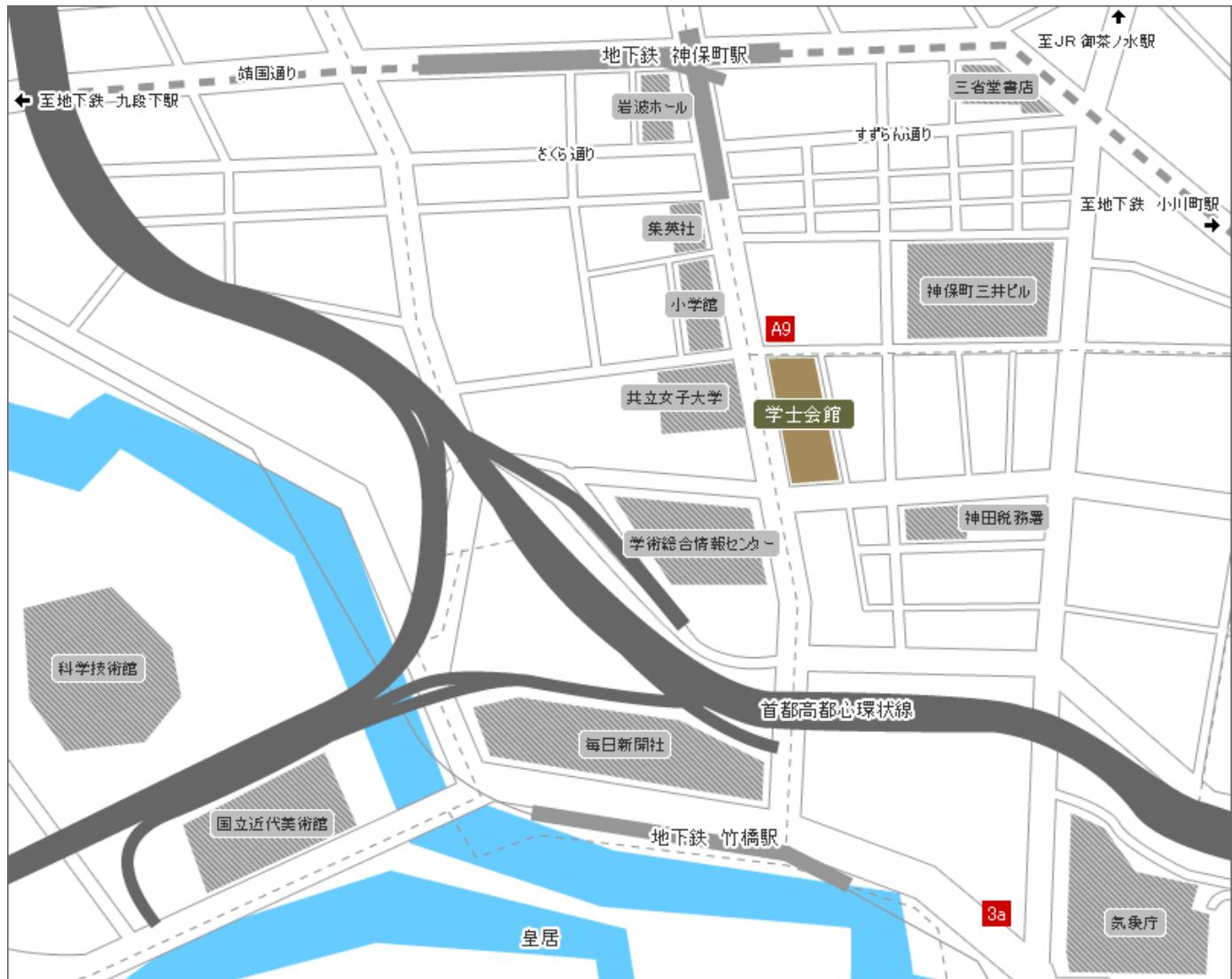
- 本申込書を事務局(03-6431-9126)にFAXして下さい。
(まれに、裏面の会場案内図をFAXされる方がいらっしゃいますのでご注意ください)
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員の代理人(1名)の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

申込締切日:10月25日(火)

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問合せ先 日本化粧品技術者会事務局(東京支部)(TEL:03-6431-9196)

◇ 会場(学士会館)略図



学士会館

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL.03-3292-5936 (代表)

【交通機関】

地下鉄都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 A9 出口
から徒歩 1 分

東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5 分
「東京」駅 丸の内北口からタクシーで 10 分